

## 講習会・イベント

### 第1回AED講習会を開催しました

5月15日(金)日本赤十字社 山口県支部から2名のインストラクターをお招きして、学習室でAED講習会を開催しました。参加者は11名で、前半はパンフレットを見ながら説明を受けました。

倒れている人に遭遇した際には、まず、状態の観察と意識の確認から始めます。「倒れている人は、頭と首に衝撃を受けているので、頭と首を守って、仰向けにする」や「かかとを動かさないようにしながら、ひねられた下半身をまっすぐにする」など、AEDを使用する前にどのように対応すれば良いか説明を受けた後、グループに分かれて実技を行いました。

後半は、実際に人形を用いて、AEDの使い方を実践しました。

AEDの使用の際は、音声に従いながら所定の位置に電極パッドを貼り、救助者は傷病者から離れます。AEDが「ショックは必要ない」とアナウンスしても、人間が確認するのが一番正確だそうです。呼吸を確認し、息をしていなかったら、救急車が到着するまでは人工呼吸と心臓マッサージを続けます。心臓マッサージは両手で体重をかけながら行いますが、一定のペースを保って継続するのがポイントです。

この日行ったのは「標準型実技」でした。参加者は、休み時間にもインストラクターに質問するなど、積極的な姿勢で講習会に臨んでいました。

備えあれば、憂いなし！AEDをさまざまな場所で見かけるようになりましたが、正しい知識と技術を身につけて、いざというときに備えたいものです。第2回も計画ですので、今回受講出来なかった方も、ぜひ参加してみてください！



### 護身術体験セミナーを開催しました

6月24日(水)、山口県警察本部、山口警察署のご指導のもと護身術体験セミナーを開催し、25名の学生が参加しました。

はじめにレクチャーとして、今年の犯罪発生率については昨年と同様であることや、防犯については、学内であっても自転車の施錠は必ずすること、帰宅の際に鍵を開けるときは、必ず後ろを確認することなど、すぐに実践できることからお話しいただきました。

実践を伴う護身術では、「護身術は、あくまで逃げるきっかけをつくるもので、相手を倒す術ではない」こと、「相手が向かってきたら、直線や円の動きで力を逃がす」ことなどを、現役の警察官の皆さんが熱心にご指導くださいました。

参加者からは「初心者でも簡単に出来た」「また開講して欲しい」などの意見が寄せられました。



### ～後期の事業、イベントなど～

- 学生スタッフ制度(10月～3月)
    - ・ 合同就職ガイダンススタッフ
    - ・ 放置自転車判別のための全自転車への札付け他
  - 課外インターンシップ募集(11月～)
  - GP合同フォーラム(11月14日)
  - 第2回 AED講習会
  - ボランティア講座
  - YPUドリームアドベンチャープロジェクト2009 報告会(1月中旬) など
- ～詳細は掲示・ホームページをご覧ください～

### キエフ・ナイチンゲール合唱団 チャリティーコンサート山口公演

キエフ第29音楽学校の9歳～17歳までの少女10名からなる合唱団です。愛と祈りの歌声は、ウクライナでも高く評価されています。このコンサートは、医療支援を目的としたチャリティーコンサートです。

日時 平成21年11月2日(月)  
開場 18:00 開演 18:30 (終了予定時刻 20:00)  
場所 山口県立大学講堂  
入場料 大学生/500円 一般/1000円  
曲目 アベマリア、ウクライナの歌曲民謡、涙そうそう他  
主催 キエフナイチンゲール合唱団チャリティーコンサート  
山口公演実行委員会  
後援 山口県立大学 山口県立大学校園会他

★チャリティーコンサートでの運営ボランティアも募集しています。詳しくはボランティア窓口まで。